

第 16 回

# 全国都市清掃研究発表会

## 講演論文集

1995 2月13日(月)~15日(水)

会 場 : 日本都市センター

社団  
法人 全国都市清掃会議

JAPAN WASTE MANAGEMENT ASSOCIATION

〒101 東京都千代田区外神田1-1-6

(東京都神田清掃事務所8階)

電 話 (03)3251-4068(代表)

# 第16回 全国都市清掃研究発表会

## プログラム

開催あいさつ 2月13日 10:30~10:50

(社)全国都市清掃会議専務理事 原 達人

厚生省水道環境部環境整備課長 三本木 徹

(研究発表時間 12分, 討論時間 3分/1人)

### I 運営・管理部門

2月15日 9:30~10:00 センタホール

座長: 東京大学 桜井 国俊

1. 職員の技術・技能向上策について-----1  
川口市戸塚環境センター 保科 悦児
2. 各都道府県の一般廃棄物処理行政に関する取組状況について-----4  
厚生省水道環境部環境整備課 山本 郷史

### II し尿・排水部門

2月14日 14:40~15:40 第1講堂

座長: 国立公衆衛生院 井上 雄三

1. 汚泥脱水機運転管理における粘度計の応用-----7  
クボタ環境サービス(株) 大澤 恒男
2. 膜を用いた浄化槽汚泥処理プロセスについて(第2報)-----10  
三菱重工業(株) 水谷 洋
3. トルクセンサーを利用した汚泥脱水薬注制御システム-----13  
栗田工業(株) 栗林 俊幸
4. 携帯型計算機を用いた保守点検による浄化槽の維持管理強化指導について-----16  
岡山県倉敷地方振興局 原 勝己

2月14日 15:40~16:40 第1講堂

座長: 中央大学 松尾 吉高

5. 家庭用単独処理浄化槽の断続曝気運転による窒素除去-----19  
千葉県衛生研究所 成富 武治
6. 合併処理浄化槽からの温室効果ガス放出量の解明(第2報)-----22  
北里大学 赤石 裕美
7. 窒素濃度自動分析計を用いた硝化脱窒反応の監視-----25  
住友重機械工業(株) 岡庭 良安
8. 油脂類の流入が多い合併処理浄化槽における臭気の発生実態-----28  
(財)日本環境整備教育センター 仁木 圭三

### III 都市ごみ部門

#### III-1 処理計画

2月15日 10:00~10:45 センターホール	座長：東京大学 桜井国俊	
1. クリーンリサイクルタウン事業推進研究について-----		31
	(財)廃棄物研究財団 金子吉昭	
2. ごみマップを用いた廃棄物管理手法に関する研究-----		34
	福岡大学 柳瀬龍二	
3. ごみ処理に係るエネルギーの試算-----		37
	横浜市環境事業局 寺岡泰浩	
2月15日 10:45~11:45 センターホール	座長：大阪府立大学 古市徹	
4. 最終処分場の負荷軽減について(公開実験報告)-----		40
	(株)クボタ 大谷昌平	
5. スーパーごみによる高効率発電計画-----		43
	(株)クボタ 池田正広	
6. 地域特性を考慮した廃棄物発生量の推計に関する研究-----		46
	国立公衆衛生院 汝宜紅	
7. 廃棄物計画と環境基本計画との係わりに関する考察-----		49
	(株)環境整備設計事務所 長谷川誠	

#### III-2 性状分析

2月14日 10:15~10:45 第1講堂	座長：国立公衆衛生院 松沢裕	
1. 商店街における一般廃棄物の排出実態調査について-----		52
	岡山県岡山地方振興局 平子実	
2. ごみ焼却飛灰に含まれるPbの溶出特性について-----		55
	(株)タクマ 伊藤彰啓	
2月14日 10:45~11:45 第1講堂	座長：国立環境研究所 中杉修身	
3. 再生品の安全性等の開発に関する調査について-----		58
	(財)廃棄物研究財団 後藤耕一	
4. ばいじんのセメント固化および薬剤処理による適正処理方法の検討-----		61
	新潟県衛生公害研究所 鳴田聡	
5. 電気加熱原子吸光分析法による高塩濃度排水中の鉛の定量-----		64
	横浜市環境事業局 村木宏	
6. イムノアッセイによる廃棄物中有害化学物質の簡易検知法に関する研究-----		67
	横浜国立大学大学院 福島直美	

#### III-3 収集運搬

2月14日 9:45~10:15 第1講堂	座長：国立公衆衛生院 松沢裕	
1. ごみ収集車による「ごみ計量システム」の開発-----		70
	新明和工業(株) 兼光修明	

2. 圧縮天然ガス塵芥車によるごみ収集実施例	いすゞ自動車(株) 佐藤 光一	73
<b>III-4 コンポスト・資源化処理</b>		
2月13日 10:50~11:50 センターホール	座長：東京大学 藤田 賢二	
1. プラズマ式都市ごみ焼却灰の溶融処理	川崎重工業(株) 松岡 義人	76
2. ごみ焼却灰溶融スラグの再利用研究	川崎重工業(株) 東 昭	78
3. 都市ごみの破碎選別処理について	福岡市環境局 斉藤 一也	82
4. RDFの経済性とプラスチックごみの利用について	(株)タクマ 梶山 孝雄	85
2月13日 14:05~15:50 センターホール	座長：山梨大学 金子 栄廣	
5. 資源ごみからのビニール袋除去に関する研究	(株)タクマ 村松 直樹	88
6. ベランダで手軽に出来る生ゴミの堆肥化	船橋市環境部清掃センター 江口 晴美	91
7. 廃棄物収集運搬及び再生利用システム化・効率化に関する技術開発調査	(財)廃棄物研究財団 小松 勝治	94
8. 廃ガラスびんの色選別装置の開発	住友金属工業(株) 内田 誠	97
9. 廃木材活性炭の製造及び品質評価調査	横浜市環境事業局 田中 秀紀	100
10. 都市ごみ焼却灰の有効利用への取り組み(第1報)	横浜市環境事業局 山内 泉	103
11. ペットボトルの回収と圧縮ペーラー装置	川口市環境部 藤波 博	106
<b>III-5 焼却処理・熱分解</b>		
2月13日 16:00~17:00 センターホール	座長：千葉工業大学 平山 直道	
1. 流動床ごみ焼却炉におけるファジィ制御	川崎重工業(株) 豊嶋 則雄	109
2. ごみ焼却プラント運転訓練用シミュレータの開発	川崎重工業(株) 黒坂 聡	112
3. 都市ごみ焼却飛灰の重金属固定剤による安定化処理について	川崎重工業(株) 廣嶺 忠生	115
4. セメント固化によるごみ焼却飛灰の安定化処理	日立造船(株) 青木 智広	118

2月14日 9:30~10:45 センターホール	座長：東京都清掃研究所 占部 武生	
5. 都市ごみ焼却灰のツイントーチ式プラズマ溶融	日立造船(株) 佐藤 英夫	121
6. 都市ごみ焼却灰・飛灰の再資源化技術(第2報)	(株)荏原製作所 金子 充良	124
7. 仙台市における生活系ごみの低位発熱量とその組成との関係式の検討	仙台市環境局 加藤 博之	127
8. スプレッダーボイラによるバルギー燃料の燃焼例(ごみ固形燃料(RDF)のボイラでの燃焼)	(株)タクマ 能谷 博之	130
9. 焼却処理施設におけるエネルギー転換推進研究	(財)廃棄物研究財団 川端 富夫	133
2月14日 10:45~12:00 センターホール	座長：NKK 谷地 元次	
10. スリムウェイスト推進研究 その3(飛灰の溶融実験)	(財)廃棄物研究財団 柴崎 康	136
11. 飛灰の水蒸気養生処理	NKK 中原 啓介	139
12. ごみ焼却炉における高温腐食について	バブ日立エンジニアリングサービス(株) 高橋 幸男	142
13. 水銀及びダイオキシン除去に関する実機試験	三菱重工業(株) 洞口 光弘	145
14. ごみ焼却灰溶融プラズマアーク炉の実証試験	三菱重工業(株) 保田 静生	148
2月14日 13:00~14:00 センターホール	座長：大崎清掃事業所 根本 康雄	
15. 溶融飛灰の再資源化および無害化について	大同特殊鋼(株) 金藤 紘一郎	151
16. ごみ焼却残渣のアーク溶融試験の概要(第2報)	大同特殊鋼(株) 後藤 拓	154
17. 機械化バッチ炉におけるダイオキシン類の抑制	(株)川崎技研 吉野 栄一	157
18. 二次燃焼用空気吹込みによる一酸化炭素の低減について(その2)	神戸市環境局 紀田 俊明	160
2月14日 14:00~15:15 センターホール	座長：八千代エンジニアリング 松野 正隆	
19. 流動焼却炉における尿素水噴霧式無触媒脱硝	三井造船(株) 高須賀 玄太郎	163
20. ジオスタLによる焼却飛灰の安定化処理	鐘淵化学工業 上北 正和	166
21. 流動床式ごみ焼却炉ばいじんの溶融性評価	バブコック日立(株) 下平 和佳子	169

22. 流動床式ごみ焼却炉への無触媒脱硝法の適用	-----	172
	バブコック日立(株) 藤原直機	
23. 流動床式ごみ焼却炉における層上空気吹込方法	-----	175
	バブコック日立(株) 上田美喜	
2月14日 15:25~16:40 センターホール 座長:神奈川県環境科学センター 安田憲二		
24. 機械化バッチ炉の有害物質の低減化(第2報)	-----	178
	住友重機械工業(株) 河上勇	
25. 耐高温腐食性清掃工場ボイラ水管材の開発	-----	181
	東京都清掃研究所 占部武生	
26. インテリジェント燃焼制御運転報告	-----	184
	(株)クボタ 山田耕史	
27. 熱プラズマによる都市ごみ飛灰の溶融処理	-----	187
	(株)神戸製鋼所 清水由章	
28. 溶融スラグの画像解析に基づく評価手法(第1報)	-----	190
	(株)神戸製鋼所 前田知幸	
<b>III-6 埋立処分</b>		
2月13日 14:20~15:35 第1講堂 座長:福岡大学 松藤康司		
1. 最終処分場の漏水検知システム	-----	193
	前田建設工業(株) 新井 齊	
2. 埋立を完了した最終処分場の浸出水の水質	-----	196
	仙台市環境局 高野 英美子	
3. 高濃度NH <sub>4</sub> -Nを含有する浸出水の担体投入型活性汚泥法による硝化・脱窒実験	-----	199
	(株)荏原製作所 田中俊博	
4. 焼却灰を用いた代替覆上材に関する実験	-----	202
	福岡大学 井上 英樹	
5. 最終処分場におけるメタン酸化細菌の分布	-----	205
	国立公衆衛生院 松澤 裕	
2月13日 15:45~17:00 第1講堂 座長 福岡大学 花嶋 正孝		
6. 藤前流通業務団地地盤改良後の追跡調査	-----	208
	福岡大学 長野 修司	
7. 蛍光X線分析法による埋立廃棄物中の軽元素の分析	-----	211
	兵庫県立公害研究所 森口 祐三	
8. 焼却残渣埋立に伴う高濃度無機塩類対策について	-----	214
	日本技術開発(株) 樋口 壮太郎	
9. 最終処分過程における未規制有害金属のリスクに関する検討 -アンチモンを対象として-	-----	217
	中央大学 加藤 直幸	
10. 遮水機能障害検知システムの設置について	-----	220
	室蘭市市民生活部 佐竹 勝満	

## IV 産業廃棄物部門

2月14日 13:00~14:30 第1講堂	座長：国立公衆衛生院 大 迫 政 浩
1. ガス用ポリエチレン管廃材の再資源化利用-----	223
	東京ガス(株) 大 木 祐 一
2. 特定フロン使用機器の排出・処理等実態調査について-----	226
	川崎市生活環境局 黒 崎 清
3. 廃棄物の固形燃料化とRDF燃焼ボイラの実施例-----	229
	(株)タクマ 井 川 清 光
4. ドイツの特殊有害廃棄物処理施設調査報告-----	232
	(株)タクマ 内 海 孝
5. 汚染修復技術の開発研究について-----	235
	(財)廃棄物研究財団 岩 尾 充
6. 浸出水の水質経年変化 -管理型産業廃棄物最終処分場-----	238
	埼玉県公実センター 長 森 正 尚

## 特別講演

2月13日 13:00~14:00 センターホール	
「孤立する日本を救う」	
	関東学院 理事長 内 藤 幸 徳

## パネルディスカッション

2月15日 13:00~15:30 センターホール	
「包装廃棄物対策を考える」	
コーディネーター	国立公衆衛生院廃棄物工学部長 田 中 勝
パネラー	厚生省生活衛生局水道環境部環境整備課 福 田 政 弘
	廃棄物減量推進指導官
	船橋市環境部長 吉 岡 忠 夫
	日本コカ・コーラ(株)顧問 上 野 明
	キャスター(NHK国際局・ラジオ) 坪 郷 佳英子

閉会あいさつ 2月15日 15:30~15:40  
第16回全国都市清掃研究発表会実行委員長 田 中 勝